

公益財団法人まちみらい千代田  
第 11 期第 1 回評議員会 議事録

1 日時

令和 5 年 8 月 23 日(水)午後 3 時 30 分から午後 4 時 40 分

2 場所

ちよだプラットフォームスクウェア 4 階 401 会議室

3 評議員現在数

7 名

4 出席者

(1) 評議員(9名)※開始時は 7 名

鈴木潔(会長)、親泊哲、熊谷エイ、高橋陽子、高山肇、谷真理子、山本久喜  
(就任) 田近恭一、川瀬普也

(2) 理事(2名)

保科彰吾(理事長)、依田昭夫(副理事長、事務局長事務取扱)

(3) 事務局(3名)

堀切俊秀グループマネージャー(以下、「GM」という。)、加藤英明GM、本橋千佐子GM

5 議題

[決議事項]

(1) 議案第 1 号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員の選任について

(2) 議案第 2 号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員会副会長の互選について

(3) 議案第 3 号 公益財団法人まちみらい千代田 理事の選任について

(4) 議案第 4 号 公益財団法人まちみらい千代田 第 10 期事業報告(案)について

(5) 議案第 5 号 公益財団法人まちみらい千代田 第 10 期決算(案)について

6 開会、理事長あいさつ、定足数確認、議事録署名人の選任

開会に先立ち、事務局が配付資料の確認を行った。定款第 25 条により、評議員会の議長を務める鈴木会長が開会を宣言し、保科理事長にあいさつを求めた。保科理事長のあいさつに続き、議長が本日の出席評議員について、事務局に報告を求めた。事務局から出席者と定款第 26 条の規定に定める定足数を満たしていることを報告し、議長が本評議員会は有効に成立している旨を告げた。

次に本評議員会の議事録署名人として、事務局から定款第 30 条第 2 項の規定により、本日出席の高橋評議員と高山評議員の 2 名を提案したところ、満場一致の賛成があり、議長が両評議員を指名したと

ころ、本人もこれを承諾した。その後、議題に入った。

## 7 議事の経過および結果

### [決議事項]

#### (1) 議案第1号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員の選任について

依田事務局長から議案第1号について提案説明を行った。鎌倉評議員及び協評議員が辞任したことにより新たな評議員の選任を行う必要がある旨を説明し、評議員候補者を議案(別紙)のとおり提案した。

議案第1号は審議の結果以下のとおり選任することに全員異議なく議決した。

#### 評議員

(新任) 田近恭一、川瀬普也

任期はいずれも、選任された日から令和7年8月の定時評議員会終結の時まで

#### (2) 議案第2号 公益財団法人まちみらい千代田 評議員会副会長の互選について

依田事務局長から議案第2号について提案説明を行った。説明後、谷評議員から副会長は会長と協力し、緊急時は会長の職務代行も行わなければならないため、会長に推薦してもらってはどうかとの提案があった。これを出席している評議員に諮ったところ全員異議なく、鈴木会長が高山評議員を副会長に推薦した。その推薦に全員異議なく、高山評議員を副会長とすることで議決し、本人も承諾した。

#### (3) 議案第3号 公益財団法人まちみらい千代田 理事の選任について

依田事務局長から議案第3号について提案説明を行った。理事が本定時評議員会の終結と同時に任期満了となり、退任することとなるので、その改選の必要がある旨を説明し、理事候補者を議案(別紙)のとおり提案した。

依田事務局長の提案説明後、議長が議事整理のために、理事の選任を一括審議・議決することの可否を図ったところ、出席評議員全員が一括審議・議決に同意した。

議案第3号は審議の結果、以下のとおり選任することに全員異議なく議決した。

#### 理 事

(再任) 小川智由、斎藤広子、清水章、栃木一夫、中村彰伸、保科彰吾、依田昭夫

任期はいずれも、選任された日から令和7年8月の定時評議員会終結の時まで

#### (4) 議案第4号 公益財団法人まちみらい千代田 第10期事業報告(案)について

#### (5) 議案第5号 公益財団法人まちみらい千代田 第10期決算(案)について

議事の審議に入る前に議長から議案第4号及び議案第5号は、関連があるため、一括して審議を行いたい旨の提案をしたところ、全員異議なく了承した。

はじめに、依田事務局長から事業報告(案)について概要説明があり、その後各GMから担当事業の詳細について説明を行った。

住宅まちづくりグループの事業は、堀切GMが説明を行った。

産業まちづくりグループの事業は、加藤GMが説明を行った。

協働まちづくり・総務グループの事業は、本橋GMが説明を行った。

議案の審議に先立ち、渡邊監事から監査報告（令和5年7月13日）の結果について、決算資料が正確であり、また理事の業務も適正に執行されている旨の報告が行われた。

その後、以下のような質疑や意見があった。

（評議員）

東京都が行っているマンション管理状況届出制度において、届出対象マンションは137棟と公表されているが、千代田区内で把握できているのは何棟か。また東京都で公表している千代田区内のマンション数より実際の棟数のほうが少ないのはなぜか。

（事務局）

届出対象マンション数は年間10～20件程度推移すると予想されるため、おそらく170棟前後になると思われる。また、東京都の公表データと実際の棟数の違いについては、実体調査の結果や住宅地図などで突合したところ、マンション以外の建物が含まれていた等の誤りを修正したため、実数のほうが少なくなった。

（評議員）

会議室の提供事業について、会議室の稼働率はどのくらいか。

（事務局）

第10期はおよそ31.8%となっている。前年度は23.4%程度だったので8%は上がっているが、ピーク時は50%前後だったので、そこまでの回復には至っていない。

（評議員）

起業支援について、創業に関する目標値などはあるか。

（事務局）

具体的な目標値はないが、起業塾では6%を目標としている

（評議員）

ウェブサイトの運用について、フェイスブックやツイッターの閲覧件数など利用状況はどの程度か。またウェブサイトについて改善の予定はあるか。

（事務局）

フェイスブック広告等から法人のページに遷移しての閲覧件数が多く、このような広告の活用は意義があると思われる。また、ウェブサイトについては、第11期中にリニューアルする予定なので、より見やすいものとなるよう改善する。

（評議員）

マンション管理計画認定制度について、利用はどのくらいあったか。

（事務局）

現在、申請件数と認定件数はそれぞれ1件ずつあった。申請に関する相談については多数あり、関心度の高さが伺える。

質疑応答の後、議長が議案第4号及び議案第5号を出席している評議員に諮ったところ、全員異議なく議決した。

## 8 閉会

以上をもって本評議員会はすべての議案の審議を終了したので、午後4時40分に議長は閉会を宣言した。

上記の決議を明確にするため、議長および評議員がこれに記名、押印する。

令和5年8月23日

公益財団法人まちみらい千代田  
第11期第1回評議員会

議 長 鈴 木 潔 ⑩

議事録署名人 高 橋 陽 子 ⑩

議事録署名人 高 山 肇 ⑩